

福祉保健部健康対策課

1 母子保健事業

(1) 母子健康手帳交付

妊娠届等より交付 1,387 件（内再交付 32 件、双胎 36 件、多胎 0 件、出産後交付 1 件、その他 3 件）

(2) 母子保健推進員活動

母子保健事業の一環として米子市内の助産師等有資格者と委託契約を結び、次のとおり事業を推進した。

ア 母子保健推進員 14 名

イ 推進員による家庭訪問及び指導

訪問事業名	件数	指導内容	件数
新生児及び乳児指導	1,099 件	母子保健の問題点の把握	2,192 件
妊婦及び産婦指導	1,089 件		

(3) 養育訪問支援事業

養育支援訪問 51 件（内新規 15 件） 養育支援状況調査 2 時間（件数 2 件）

養育訪問支援事業（児童家庭支援センター米子みその委託分） 306 件

(4) 妊婦健康診査

妊婦の方に対し、妊婦健診の公費助成を一人あたり、上限 14 回実施した。

ア 妊婦一般健康診査

(ア) 受診券交付者数 1,422 人

(イ) 受診者数及び受診結果

	受診者数	受診結果	
		異常なし	異常あり
第 1 回目(1 人あたり 1 枚交付)	1,356 人	1,273 人	83 人
第 2～14 回目 (1 人あたり 11 枚交付)	12,399 人	11,343 人	1,056 人
第 6～14 回目（ヒト T 細胞白血病ウイルス（HTLV-1）抗体検査を含む）	1,307 人	1,142 人	165 人
第 6～14 回目（B 群溶血性レンサ球菌（GBS）検査を含む）	1,175 人	1,021 人	154 人
クラミジア検査 (1 人あたり 1 枚交付、第 1～14 回目のいずれかの受診票と使用)	1,358 人	1,336 人	22 人

※「異常あり」には、妊娠貧血、骨盤位等含む。

イ 多胎妊娠妊婦健康診査

多胎妊娠妊婦の方に対し、妊婦健診の公費助成を 5 回実施した。

受診券交付数	受診者数（延べ）	受診結果（延べ）	
		異常なし	異常あり
95 枚（19 人）	0 人	0 人	0 人

ウ B 型肝炎母子感染防止事業

B 型肝炎ウイルスキャリアの早期発見をし、母子感染を未然に防ぐことに努めた。

受診券交付数	受診者数	陽性者
1,352 人	1,356 人	9 人

エ 子宮頸部がん検診

子宮頸部がん検診により、子宮頸部がんの早期発見に努めた。

受診券交付数	受診者数	要精検
1,352 人	1,354 人	31 人

(5) 乳児一般健康診査

3～4 か月児及び9～10 か月児を対象に乳児一般健康診査受診票を交付し、医療機関に健康診査を委託し実施した。

ア 受診状況

	受診票交付数	受診者
3～4 か月児	1,278 人	1,297 人
9～10 か月児	1,334 人	1,194 人

イ 受診結果

	異常なし	精検	要追跡観察	観察中	助言指導	要治療	治療中
3～4 か月児	1,123 人	18 人	42 人	57 人	21 人	21 人	15 人
9～10 か月児	1,031 人	22 人	54 人	55 人	13 人	12 人	7 人

(6) 妊婦一般健康診査費用助成金制度

里帰り出産などの理由で、本市に住民票を置いたまま、委託外医療機関又は委託外助産所において妊婦健診を受ける場合に、市の定める助成金を上限として健診費用を助成した。

対象人数	助成金額
94 人	2,578,906 円

(7) 6 か月児健康診査

6 か月児を対象に健康診査を行い、心身障がいや先天的な心臓疾患・整形外科的疾患などの早期発見や適切な治療・指導に努め、併せて育児不安の強い母親に対しての育児相談や離乳食・口腔衛生指導を行った。

また、絵本の読み聞かせによる子どもと保護者との触れ合いの促進等を目的にブックスタートを実施した。

ア 受診状況

対象者	受診者	受診率
1,330 人	1,313 人	98.7%

イ 診断結果

異常なし	精検	要追跡観察	観察中	助言指導	要治療	治療中
537 人	12 人	259 人	105 人	338 人	15 人	47 人

必要な者9人に対して6か月児事後健康診査を実施した。

(8) 1歳6か月児健康診査

1歳6か月児を対象に軽度の精神発達遅滞や視覚障がいや難聴などの異常を発見し、早期の治療、支援に結びつけた。言語や認知発達など子どもの素因と親からのかかわりなどの環境要因の双方に注目して、広汎性発達障がいや注意欠陥・多動性障がいなど社会性の障がいにつながる状態への早期支援や健康な生活習慣の獲得につながるよう歯科健診、口腔衛生指導、食事相談、育児相談等を行った。また、むし歯予防対策として希望者に対しフッ素塗布を行った。

ア 受診状況

区 分	対象者	受診者	受診率
1歳6か月児健康診査	1,397 人	1,353 人	96.9%
精密健康審査	25 人	21 人	84.0%
歯科健康審査	1,397 人	1,353 人	96.9%
フッ素塗布	1,397 人	1,278 人	94.5%

イ 診断結果

異常なし	精検	要追跡観察	観察中	助言指導	要治療	治療中
876 人	25 人	306 人	59 人	69 人	0 人	18 人

必要な者59人に対して1歳6か月児事後健康診査を実施した。

(9) 3歳児健康診査

幼児期において身体発育及び精神発達の面から最も重要な時期である3歳児に対し、医師、歯科医師による総合的な健康診査を実施し、児童の健全な育成のために指導を行った。また、むし歯予防対策として希望者に対しフッ素塗布を行った。

ア 受診状況

区 分	対象者	受診者	受診率
3歳児健康診査	1,305人	1,316人	100.8%
精密健康診査	152人	125人	82.2%
歯科健康診査	1,305人	1,316人	100.8%
フッ素塗布	1,305人	1,169人	88.8%

イ 診断結果

異常なし	精検	要追跡観察	観察中	助言指導	要治療	治療中
606人	84人	472人	41人	96人	1人	16人

必要な者53人に対して3歳児事後健康診査を実施した。

(10) 発達支援事業

幼児の発達等について気がかりがある保護者及び保育者を対象に相談を実施した。

ア 利用状況

	回数	延人員	備 考
巡回相談	253回	307人	保育施設に心理士、保育士、発達支援員(エール)、LD等専門員、保健師が出向き相談に応じた。
発達相談	12回	34人	保健センターにて医師の診察を実施し、心理士、保育士、LD等専門員が相談に応じた。
個別相談	71回	73人	発達支援員(エール)、心理士、保育士、保健師が個別に相談に応じた。

イ 診断結果(発達相談)

異常なし	精検	要追跡観察	観察中	助言指導	要治療	治療中
0人	7人	22人	0人	5人	0人	0人

(11) 健康教育

区 分	回 数	延 人 員	備 考
母(両)親学級	8回	224人	マタニティースクール。妊婦とその家族に対して妊娠、育児に関する指導を行った。内容を見直し、平成29年度から年8回の実施とした。
離乳食	34回	488人	5~6か月児と8~9か月児を対象に実施
のびのび親子教室	12回	312人	1歳6か月児健診の事後健診対象児とその保護者を対象に発達を促すための運動・助言・情報交換を行った。
プレマタニティースクール	3回	56人	高校生を対象に、体験、講義を通して、食事・生活指導を行った。
なるほど子育て術	5回	11人	子育てに困り感のある3歳~6歳までの未就学児の保護者を対象に、1クール5回で年間2クール(7~9月、10~12月)ペアレントトレーニングを行った。(託児あり)
	5回	7人	

(12) 健康相談

育児に関する相談及び妊婦に対する健康相談を実施した。

区 分	回 数	延人員	備 考
マタニティ&ベビー相談(来所)	244回	409人	月~金曜日保健指導
マタニティ&ベビー相談(電話)	244回	218人	
乳児相談	12回	726人	赤ちゃんすくすく相談。育児、栄養、歯科の指導

(13) 家庭訪問

区 分	保健師	栄養士	心理士	計
妊 婦	53 人	0 人	0 人	53 人
産 婦	255 人	0 人	0 人	255 人
新生児	72 人	0 人	0 人	72 人
未熟児	52 人	0 人	0 人	52 人
乳 児	302 人	1 人	4 人	307 人
幼 児	127 人	0 人	11 人	138 人
そ の 他	8 人	0 人	2 人	10 人
計	869 人	1 人	17 人	887 人

(14) 来所相談

区 分	保健師	栄養士	心理士	計
妊 婦	12 人	0 人	0 人	12 人
産 婦	9 人	0 人	0 人	9 人
新生児	1 人	0 人	0 人	1 人
未熟児	3 人	0 人	0 人	3 人
乳 児	42 人	6 人	6 人	54 人
幼 児	28 人	2 人	42 人	72 人
そ の 他	1 人	1 人	4 人	6 人
計	96 人	9 人	52 人	157 人

(15) 電話相談

区 分	保健師	栄養士	心理士	計
妊 婦	121 人	0 人	0 人	121 人
産 婦	66 人	0 人	0 人	66 人
新生児	25 人	0 人	0 人	25 人
未熟児	12 人	0 人	0 人	12 人
乳 児	252 人	33 人	10 人	295 人
幼 児	181 人	6 人	32 人	219 人
そ の 他	10 人	0 人	3 人	13 人
計	667 人	39 人	45 人	751 人

(16) ケース会議

区 分	保健師	栄養士	心理士	計
妊 婦	16 人	0 人	0 人	16 人
産 婦	4 人	0 人	0 人	4 人
新生児	4 人	0 人	0 人	4 人
未熟児	6 人	0 人	0 人	6 人
乳 児	9 人	0 人	0 人	9 人
幼 児	12 人	0 人	0 人	12 人
そ の 他	2 人	0 人	0 人	2 人
計	53 人	0 人	0 人	53 人

(17) 歯科衛生委託事業

鳥取県西部歯科医師会に業務委託し、歯科衛生士 4 名により次のとおり事業を実施した。

- ア 1 歳 6 か月児を重点とした歯科検診及び事後措置
- イ 乳幼児及びその保護者に必要な保健指導及び予防活動
- ウ その他口腔衛生の向上に必要な事業

(18) 不妊治療費助成事業

不妊治療に要した経費の一部を助成することによりその経済的負担の軽減を図り、妊娠及び出産を望む夫婦が安心して子どもを産み育てることができる環境を整備するため、治療費に対する助成を実施した。

区分	件数	助成金額
特定不妊治療	269 件	9,198,912 円
人工授精	273 件	783,627 円

(19) 未熟児養育医療費給付事業

身体の発育が未熟なまま生まれ、入院を必要とする1歳未満の赤ちゃんに対し、必要な医療の給付を行った。

件数	給付金額
24件	14,512,044円

(20) 産後ケア事業

産後4か月未満で、必要な支援が受けられず強い育児不安のある者に対し、委託産科医療機関等にて実施した。

	利用実績	利用実人数
ショートステイ	15日	3人
デイケア	3日	3人

2 健康増進事業

平成29年度米子市高齢者保健福祉計画関連実績総括表

事業等名称	29年度実績	事業等名称	29年度実績
健康教育 一般健康教育回数	148回	健康診査 米子市健診受診率 胃がん検診受診率 肺がん検診受診率 大腸がん検診受診率 子宮がん検診受診率 乳がん検診受診率 ふしめ歯科検診受診率	14.4%
重点健康教育回数	88回		28.5%
健康相談 総合健康相談回数	46回		20.8%
重点健康相談回数	26回		27.3%
訪問指導 訪問指導延べ人数	46人		24.7%
			15.3%
			1.9%

(1) 健康教育

健康に関する知識の普及や啓発を目的に、保健センター又は地区において医師、保健師、栄養士等により、一般健康教育と病態別等の重点健康教育を開催した。

	開催回数	参加延人員	備考
一般健康教育	148回	4,928人	運動、食生活、心の健康等
重点健康教育	88回	2,231人	病態別(糖尿病、高血圧、心臓病、肥満等)、 歯周疾患、骨粗鬆症、薬の話
計	236回	7,159人	

(2) 健康診査

特定健康診査・後期高齢者健康診査・米子市健康診査、肺がん検診、胃がん検診、子宮がん検診、乳がん検診及び大腸がん検診の受診券を1枚にまとめ、40歳、45歳、50歳、55歳の節目年齢の者、60歳以上の者、40歳以上の国民健康保険の加入者及び20歳以上の女性に送付した。

※がん検診の精密検査については、平成30年5月1日時点の人数とする。

ア 特定健康診査・後期高齢者健康診査・米子市健康診査

市内89の医療機関で7月から12月に実施した。

(7) 受診状況

	特定健康診査 ※1	後期高齢者健康診査 ※2	米子市健康診査 ※3	計
対象者数	23,593人	21,013人	2,074人	46,680人
受診者数	7,282人	6,202人	299人	13,783人
受診率	30.9%	29.5%	14.4%	29.5%

※1 対象は、40～74歳の国保加入者

※2 対象は、後期高齢者医療加入者(75歳以上及び65歳以上で寝たきりなどの一定の障がいのある者)

※3 対象は、40歳以上の生活保護世帯に属する者及び平成29年4月2日以降国保加入者

(イ) 受診者内訳

特定健康診査	3,308人	後期高齢者	4,625人	生活保護	240人
人間ドック	3,974人	人間ドック	1,577人	その他	59人

(ロ) 特定保健指導

	動機付け支援 (40～74歳)	積極的支援 (40～64歳)	保健指導(計)
対象者	619人	111人	730人
対象者/受診者	8.5%	1.5%	10.0%
実施者	123人	9人	132人
実施率	19.8%	8.1%	18.1%

イ 肝炎ウイルス検査

健康増進法(平成14年法律第103号)に基づき、B型・C型肝炎ウイルス検査を実施した。

年齢階層	受診者数	異常なし	HBs抗原 のみ陽性	HCV抗体 のみ陽性	HBs・HCV陽性
40～49歳	381人	378人	2人	1人	0人
50～59歳	224人	216人	6人	2人	0人
60～69歳	434人	426人	7人	1人	0人
70歳以上	483人	471人	8人	4人	0人
計	1,522人	1,491人	23人	8人	0人

ウ 胃がん検診

検診車による集団検診(17会場)及び市内60医療機関での個別検診を7月から12月まで実施した。

(7) 受診状況

区分	受診者数	
集団検診(X線検査)	499人	
個別検診	X線検査	387人
	内視鏡検査	11,668人
計	12,554人	

(イ) X線検査結果

区分	受診者数	異常なし	要精密者	精密検査 受診者	精密検査受診結果			
					異常 なし	が ん の 疑 い	が ん で あ っ た 者	そ の 他
集団検診	499人	461人	38人	35人	7人	0人	1人	27人
個別検診	387人	360人	27人	23人	5人	0人	0人	18人
計	886人	821人	65人	58人	12人	0人	1人	45人

(ロ) 内視鏡検査結果

受診者数	異常なし	が ん の 疑 い	が ん で あ っ た 者	そ の 他
11,668人	2,459人	24人	36人	9,149人

エ 子宮がん検診

検診車による集団検診と市内11医療機関で7月から12月に実施した。

(7) 受診状況

区分	受診者数	要精密者数
頸部	7,964人	109人
体部	320人	4人

※「要精密者数(頸部)」は、一次「要精密(1)」+「要精密(2)」+「判定不能のうち再検を実施しない者」+「判定不能」

(イ) 精密検査結果

区分	受診者数	異常なし	がんの疑い	がんであった者	その他
頸部	87人	25人	44人	3人	15人
体部	4人	3人	0人	0人	1人

※「NILM」よりがん疑い（異形成）3名あり

オ 乳がん検診

マンモグラフィ併用検診の方法で市内6医療機関と1検診機関（集団検診）で7月から12月に実施した。

(7) 受診状況

区分	受診者数	要精密者数
マンモ併用検診	4,243人	310人

(イ) 精密検査結果

区分	受診者数	異常なし	がんの疑い	がんであった者	その他
マンモ併用検診	301人	117人	1人	23人	160人

カ 肺がん検診

集団検診は、結核健康診断に併せて実施した。個別検診を人間ドックで実施した。

(7) 受診状況

区分	受診者数	X線のみ	X線+喀痰	要精密者数
集団検診	3,701人	3,594人	107人	148人
個別検診	5,482人	5,159人	323人	263人
計	9,183人	8,753人	430人	411人

(イ) 精密検査結果

区分	受診者数	異常なし	がんの疑い	がんであった者	その他
集団検診	135人	59人	3人	1人	72人
個別検診	244人	103人	5人	2人	134人
計	379人	162人	8人	3人	206人

キ 大腸がん検診

市内90医療機関で7月から12月に実施した。

(7) 受診状況

受診者数	要精密者数
12,145人	1,213人

(イ) 精密検査結果

受診者数	異常なし	がんの疑い	がんであった者	その他
914人	258人	2人	48人	606人

ク 肝臓がん対策事業

B型・C型肝炎ウイルス陽性者に対し年一回の定期検査の勧奨を行なった。

区分	対象者数
B型肝炎ウイルス陽性者	583人
B型・C型肝炎ウイルス陽性者	5人
C型肝炎ウイルス陽性者	174人

ケ ふしめ歯科検診

40歳、50歳、60歳、70歳のふしめ年齢の者を対象とし、西部歯科医師会委託医療機関で実施。

対象者	受診者数
7,467人	145人

(3) 健康相談

保健センター、各地区公民館において保健師、看護師、栄養士等による健康相談を実施した。

区 分	回 数	延人員
総合健康相談	46 回	1,044 人
重点健康相談	26 回	96 人
計	72 回	1,140 人

(4) 訪問指導

要指導者等に対し、保健師、看護師等を訪問させ、本人及び家族に対し必要な保健指導を行い、これらの者に健康の保持、増進を図った。

ア 実施状況

区分別	人 員	被訪問指導人員	
		実人員	延人員
要指導者等		46 人	46 人
うち 40～64 歳		11 人	11 人

イ 従事者延人数

保健師	看護師	計
9 人	64 人	73 人

(5) 保健推進員活動事業

市が行う保健事業の円滑な推進と、市民の健康づくりを積極的に取り組むため、米子市地区保健推進委員会を設置し、次の事業を行った。

ア 各種健康診査、健康相談等の受診勧奨並びに介助に関すること。

イ 保健衛生意識の啓発及び普及並びに各種健康教育の案内に関すること。

ウ 健康フェスティバルに参加し、体力測定、ラダーウォーキング、骨密度測定&クイズ、パネル展示を実施。

エ 設置状況

27 地区 637 人

(6) 住民組織育成事業

ア 食生活改善地区組織活動

食生活改善推進員を対象に料理講習を行い、各地区公民館において地区住民に伝達を行った。母と子の食生活共同体験事業を実施した。

(7) 食生活改善推進員伝達講習 54 人 (地区住民への伝達:484 人)

(4) 母と子の食生活共同体験事業 50 人 (地区住民への伝達:714 人)

イ 食生活改善推進員教育

※各校区 2 人ずつ米子市において、1 年間 (7 回) 教育を受け、修了後各地域でボランティア活動を行う。

(7) 教育回数 7 回 (35 時間)

(4) 出席延人数 228 人

(7) 修了者 31 人

3 健康づくり事業

(1) 栄養改善

ア 一般住民を対象に、栄養士が生活習慣病予防の調理実習と食事指導を行った。

29 箇所 受講生 537 人

イ 一般住民を対象に、男性のための！健康づくり&クッキング教室を開催した。

高齢化社会を迎え、男性も自分を含め、食事のあり方及び生活習慣病予防の食事について勉強する。講話（バランス食、減塩食、糖尿病食等）と調理実習。

8回実施 参加延人数 263人

(2) 健康づくりに関する知識の普及

ゴミ分別収集カレンダー&健康ガイドを環境政策課と合同で作成し全世帯に配布した。

4 一般保健事業

(1) 献血推進事業

各事業所、団体等の協力により献血を実施した。（現在、赤十字血液センターの方針として、全血献血（400mL）を主に
行なっている。

献血方法	献血者数
全血献血(400mL)	2,648人

(2) 救急医療対策事業

鳥取県西部医師会が行う急患診療所運営費事業に対し、補助金を交付した。

ア 名称 西部医師会急患診療所

イ 所在地 米子市久米町136 西部医師会館内

ウ 運営主体 (社)鳥取県西部医師会

エ 診療日及び診療時間

休 日：70日

日曜日、祝日、12月31日、1月2日～1月3日 午前9時～午後10時

平日夜間：295日

上記以外の日

午後7時～午後10時

オ 受診者数 延8,464人（内 米子市6,581人）

(3) 公衆浴場助成事業

公衆浴場の存続を図り地域住民の保健衛生の向上のため、公衆浴場確保対策補助金を4事業者に助成した。

(4) 休日救急歯科診療等事業費補助事業

ア 鳥取県西部歯科医師会が行う障がい者（児）の歯科診療事業に対し、補助金を交付した。

受診者数 延456人（内 米子市286人）

イ 休日救急歯科診療業務を鳥取県西部歯科医師会に、委託実施した。

受診者数 延880人（内 米子市582人）

(5) 健康フェスティバル事業

市民の健康増進への関心の高揚を図るため「米子市ふれあい健康フェスティバル」を開催し、各種事業を実施した。

ア 会 場 ふれあいの里

イ 期 間 平成29年10月12日（木）、14日（土）、15日（日）

ウ 主な事業

(7) 健康講演会 「先端医療創造都市よなご」情報発信事業

健康で安心して暮らせる米子のこれから

第1部 在宅医療推進フォーラム

『地域における薬局の役割～薬局からの新しい提案』

講師 株式会社ミルキーファーマシー イヨウ薬局 福市店 管理薬剤師 川島 雅弘

第2部 未来への取り組み

『特命！「がん」の転移を予防せよ！』

講師 鳥取大学医学部生命科学科病態生化学分野 准教授 尾崎 充彦

(4) 子どもの健康週間行事

「絵本を読んで演奏を楽しむ会」

チェロ 博愛病院小児科 医師 原田 友一郎

ピアノ 米子管弦楽団 石井 まどか

ヴァイオリン 米子管弦楽団 岡野 桃子

絵本の朗読 米子市立図書館司書

(7) 「骨と関節の日」特別講演会

『ロコモティブシンドロームと運動器慢性疼痛』

講師 瀧田整形外科医院 院長 瀧田 寿彦

座長 根津整形外科医院 院長 根津 勝

(エ) 体験コーナー、バザー

保推コーナー（体力測定、ラダーウォーキング、骨密度測定&クイズ）、ふらっと．運動体験！

バザー、移植相談コーナー（鳥取県臓器・アイバンク）、マタニティー・スクール&すくすく相談、

鳥取県栄養士会相談コーナー、糖尿病無料検査（鳥取県臨床検査技師会）、もの忘れ相談（タッチパネル

検査体験コーナー）、大人のお口のコーナー、みそ汁試飲（食生活改善推進委員会コーナー）

がん細胞をみてみよう！（鳥取県細胞検査士会）、交通安全教育車ことぶき号（米子警察署）

(オ) パネル展示

献血、自死対策、消費者問題啓発、ハンセン病、地区保健推進員連絡協議会、食育と生活習慣病予防展示

(6) 自死対策事業

普及啓発活動に取り組み、自死予防の意識の向上を図るため各種事業を実施した。

ア 健康講話による啓発

市民を対象に保健師による講話（36回）延べ826人

イ 自殺予防週間における街頭キャンペーン、啓発用Tシャツを職員着用、各種事業でポケットティッシュ配布

ウ 広報よなごに掲載（年5回）、米子市ホームページに掲載（9月、3月）

エ パネル展示（健康フェスティバル）

オ パンフレットラック設置（保健センター、イオン米子駅前店、米子市立図書館）

カ 成人式配布物に『若い人のうつ』チラシ同封（1,400人）

キ 自死遺族の集い（主催：精神保健福祉センター）

ふれあいの里にて2か月に1回開催

5 感染症予防対策事業

(1) 予防接種

ア こどもの予防接種

予防接種委託医療機関（米子市、境港市、西伯郡、日野郡）で実施。

種 別		対象者数	接種者数	種 別		対象者数	接種者数		
ヒブワクチン	1回目	1,317人	1,328人	百日せきジフテリア破傷風混合不活化ポリオワクチン	1期	1回目	1,317人	1,328人	
	2回目	1,317人	1,319人			2回目	1,317人	1,335人	
	3回目	1,317人	1,300人			3回目	1,317人	1,348人	
	4回目	1,400人	1,254人			追加	1,400人	1,348人	
小児用肺炎球菌ワクチン	1回目	1,317人	1,331人	ジフテリア破傷風混合ワクチン	2期	1,412人	694人		
	2回目	1,317人	1,321人	日本脳炎	1期	1回目	1,386人	2,186人	
	3回目	1,317人	1,301人			2回目	1,386人	2,160人	
	4回目	1,400人	1,248人			追加	1,293人	1,462人	
			2期			1,407人	918人		
百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン	1期	1回目	1,317人	0人	麻しん風しん混合ワクチン	1期	1,391人	1,256人	
		2回目	1,317人	0人		2期	1,314人	1,266人	
		3回目	1,317人	0人		子宮頸がん予防ワクチン	1回目	660人	6人
		追加	1,400人	0人			2回目	660人	5人
不活化ポリオワクチン	1期	1回目	1,317人	2人	3回目		660人	3人	
		2回目	1,317人	8人	BCG		1歳未満	1,317人	1,354人
		3回目	1,317人	11人		1歳以上	1,317人	1,316人	
		追加	1,400人	41人		B型肝炎	1回目	1,317人	1,299人
水痘	1回目	1,391人	1,270人	2回目			1,317人	1,312人	
	2回目	1,391人	1,160人						

イ 高齢者のインフルエンザ予防接種

予防接種委託医療機関（米子市、境港市、西伯郡、日野郡）で実施。

対象者	接種者数
41,893人	25,563人

ウ 高齢者の肺炎球菌ワクチン接種

予防接種委託医療機関（米子市、境港市、西伯郡、日野郡）で実施。

対象者	接種者数
9,896人	4,488人

エ おとなの風しんワクチン接種

妊娠を希望する女性とそのパートナーで、一定の条件を満たす男性が風しんワクチン（麻しん風しん混合ワクチンを含む。）を接種した場合

接種費用の全部あるいは一部を助成した。

件数	助成金額
121件	781,480円

(2) 結核健康診断

集団検診として、市内172会場で28日間にわたり実施し、受診者数は2,772人であった。（65歳以上を計上）うち、精密検査対象者は27人で、肺結核者は0人であった。

また、人間ドックでの胸部撮影者は4,519人であった。

(3) 消毒液等散布

ア 大雨等による床下浸水等への対応：なし

6 米子市福祉保健総合センター関係

会議室等使用状況

会議室等	使用件数	使用人員
大会議室	135件	19,418人
(大会議室ビデオプロジェクター使用)	(0件)	(0人)
中会議室	23件	2,653人
第一会議室	288件	8,257人
第二会議室	288件	8,242人
第三会議室	279件	6,463人
研修室1	320件	6,276人
研修室2	321件	3,518人
福祉団体活動室	250件	4,217人

7 ふれあいの里駐車場カーゲート運用

ふれあいの里駐車場カーゲートの運用を、平成29年9月1日から開始した。

8 家庭児童相談

(1) 経路別児童受付

区分	都道府県			市町村			児童福祉施設・指定医療機関			警察等	保健所又は医療機関		学校等			里親	民生・児童委員	家族・親戚	近隣・知人	児童本人	その他	計
	児童相談所	福祉事務所	その他	福祉事務所	保健センター	その他	保育所	児童福祉施設	指定医療機関		保健所	医療機関	幼稚園	学校	教育委員会等							
男	17	4	-	13	17	17	7	-	-	7	-	12	-	10	7	-	1	18	1	1	14	146
女	13	1	-	24	34	18	4	1	-	5	-	15	-	16	3	-	-	21	3	3	11	172
計	30	5	-	37	51	35	11	1	-	12	-	27	-	26	10	-	1	39	4	4	25	318

(2) 相談種類別児童受付

区分	養護相談		保健 相談	障がい相談						非行 相談		育成相談				その他の 相談	計
	児童虐待相談	その他の相談		肢体不自由相談	視聴覚障がい相談	言語発達障がい等相談	重症心身障がい相談	知的障がい相談	発達障害相談	く犯行為等相談	触法行為等相談	性格行動相談	不登校相談	適性相談	育児・しつけ相談		
0歳	4	40	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	48
1歳	1	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	16
2歳	7	13	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	22
3歳	5	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	19
4歳	2	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
5歳	4	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	14
6歳	3	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	13
7歳	3	16	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	1	-	-	-	23
8歳	4	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	16
9歳	4	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	14
10歳	6	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	16
11歳	2	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	11
12歳	5	6	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	13
13歳	3	8	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	14
14歳	3	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	10
15歳	-	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	1	10
16歳	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	7
17歳	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	9
18歳以上	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	32
計	56	191	5	-	-	-	-	-	3	-	1	11	9	1	3	38	318

(3) 相談種類別処理

区 分		処 理 件 数 (年 度 中)								未処理件数(年度未現在)
		面 接 指 導			児童相談所送致	知的障がい者福祉司・社会福祉主事指導	助産又は母子保護の実施に係る都道府県知事への報告	その他	計	
		助言指導	継続指導	他機関あつせん						
養護 相談	児童虐待相談	3	23	27	-	-	-	3	56	-
	その他の相談	67	49	71	-	-	-	2	189	2
保 健 相 談		-	4	1	-	-	-	-	5	-
障 が い 相 談	肢体不自由相談	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	視聴覚障がい相談	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	言語発達障がい等相談	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	重症心身障がい相談	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	知的障がい相談	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	発達障害相談	-	1	2	-	-	-	-	3	-
非行 相談	く犯行為等相談	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	触法行為等相談	-	1	-	-	-	-	-	1	-
育 成 相 談	性格行動相談	4	1	5	-	-	-	-	10	1
	不登校相談	5	4	-	-	-	-	-	9	-
	適性相談	1	-	-	-	-	-	-	1	-
	育児・しつけ相談	3	-	-	-	-	-	-	3	-
そ の 他 の 相 談		11	11	15	-	-	-	1	38	-
計		94	94	121	-	-	-	6	315	3